



こまくさ

令和3年

10月1日(金)

No.22

《教育目標》 ～夢に向かって やさしく! かしこく! たくましく!～

指導主事訪問が行われました

9月24日(金), 秋田県教育庁南教育事務所より佐々木指導主事, 仙北市教育委員会北浦教育文化研究所より武藤指導主事の両名をお迎えし, 生徒指導に関する指導をしていただきました。この訪問は, 定期的に行われるもので, 本校は平成28年度以来, 5年ぶりの訪問となりました。

学校で行われる生徒指導の領域は多岐にわたっており, 学校生活全ての場において行われるものになります。その中で主な内容として

- (1) 生徒指導の基盤となる児童生徒理解
- (2) 望ましい人間関係づくりと集団指導・個別指導
- (3) 学校全体で進める生徒指導

等があげられます。今回の訪問では全学級の授業の様子を見ていただき, その後, 本校の生徒指導についての説明と「生徒指導と学習指導をリンクさせた学級づくり」をテーマにした協議会を行いました。

【指導主事の先生方からご指導いただいたこと】

◆武藤指導主事より

- ・学校全体で育てている様子が見られた。
- ・学習中の児童の机上がよく整とんされている。
- ・学習における約束事がきちんと決まっており, よく守られている。

◆佐々木指導主事より

- ・学校全体で「揃える」ことがよく実践されている。
- ・個人と個人を集団の中でつないでいく, ということを, 教師が意図して取り組んでいる様子が見られた。
- ・いろいろなことをみんなで認め合うことが大切になる。また, 失敗しても, どうすればよかったのかを, 自ら省みることが大事なことである。
- ・不登校の要因で小学校に多いのが, 学習に対する不安である。そのことも踏まえながら, 未然防止・積極的な指導を心掛けてほしい。
- ・不審者対応, 命を守る行動, コロナ対策等, いくらやってもそれでよいという正解がないことが多いが, やることで「楽しい学校」づくりにつながる。



昼過ぎに学校に到着した佐々木先生が歩いているところに, 子どもたちが遊んでいるグラウンドからボールが転がってきたそうです。佐々木先生がボールを返したところ, 「ありがとうございます」と元気にあいさつしてくれた子どもがいて, 「とても素直で明るい子どもたち」と褒めて下さいました。日頃からあいさつをがんばろうと声をかけていますが, 実践できている様子に, うれしく思いました。

全国学力・学習状況調査における 本校の結果について

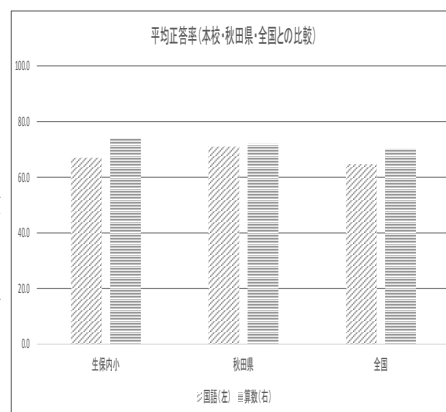
今年度の全国・学力学習状況調査の結果等については, 8月27日に新聞・テレビ等で公表され, 秋田県はこれまで同様, 全国トップ級の状況を維持できていると報じられました。

教科に関する調査の平均正答率を, 本校・秋田県・全国と比較してグラフに表すと右のようになります。本校は国語・算数ともやや良好といえます。

算数は県・全国の平均正答率を2～4ポイント上回りました。国語は, 県の平均正答率を4ポイントほど下回りました。「漢字を文の中で正しく使う」が大きく下回ったようです。

6年生の保護者の皆様方には, さらに詳しい内容について「こまくさ」号外として8日に配付します。(当日個人票も配付します)

この結果を踏まえ, 全校体制で授業改善に生かしていきます。



※裏面に続く

JFAこころのプロジェクト 「夢の教室」…リモート開催

9月29日(水)、5・6時間目に『夢の教室』が開催され、5年生全員がリモートで参加をしました。今年の”夢先生”は、元宝塚歌劇団員の酒向杏奈(さこうあんな)先生でした。現在は宝塚を退団し、メンタルトレーナーとして活躍されています。

5時間目のチャイムが鳴り、アシスタントの河邊隆也(かわなべたかや)さん(元プロサッカー選手)が、リモートでつながっているか音声を確認をしたり、5年生の名前を呼んで手を振ってもらったりして和やかな雰囲気をつくってくれました。

初めに杏奈先生の小さいときからのお話がありました。小学校の頃ソフトボールをがんばっていましたが、12歳で宝塚と出会い、これだ!と思って一生懸命にがんばったことを話して下さいました。

5年生の子どもたちは、たくさんお話をしてくれた中で「人と比べない」「夢の力を信じること」「人と比較せずに前の自分と比較する」「自分をほめる」という杏奈先生の言葉が印象に残ったと話してくれました。

リモート開催となり、ずっと座りっぱなしの時間でしたが、誰一人飽きることなく、楽しく、しかもとても意欲的に参加している5年生の姿にも感動しました。

【感想を紹介します】

○あんな先生は、子どもの時、感情を出せなかったという所にびっくりしました。宝塚は感情を出す場所だと思うので、そこで宝塚をやめたいと思わなかったあんな先生がすごいと思いました。(K.Hさん)

○ぼくは先生がお話の最後に質問していた「緊張している人」の一人です。先生のアドバイスをさんこうにしたいです。今日はとっても楽しかったです。あんな先生の話聞いて、夢をかなえるのは努力が必要だし、かんたんじゃないと分かりました。(S.Rさん)

○いろいろなことを教えてくれてありがとうございました。わたしもよく人と比べがちです。でも、あんな先生の意見を聞いて、これからは自分を大切にしようと思いました。(T.Mさん)



酒向杏奈先生と画面でつながりながらも意欲的に参加できた5年生

実りの秋!

5年生が稲刈り体験 9月30日(木)



上手に刈り取り、うれしそうに見せてくれたT.Kさん、S.Rさん

予定は10月1日でしたが、その日は台風の影響で天候が悪くなる予報となったため、急きょ早めて、9月30日に稲刈り体験を行いました。この日は曇り空でとても活動しやすい日でした。

初めに、大型のコンバインによる稲刈り作業を見学しました。現在の農業は機械で行われているため、その様子を見学しました。あつという間に刈り取られていく様子を見て、「ぼくたちが稲刈りする場所がなくなってしまう」と、思わず声が出ました。

次に、田植えの時からお世話になっているTさんから、稲の刈り方について、1回で切る方法を教えてもらいました。カマを渡され、教えられた通りやってみると「簡単にできそう」と、コツをつかんでどんどん刈り取っていきました。刈り取った稲を近くに置き、あつという間に全部刈り取りを終えることができました。その後は、刈り取った稲をまとめてコンバインまで持っていき、すぐに脱穀して終了しました。落ち穂も丁寧に拾い、お米一粒一粒を大切にしている農家方々の気持を理解することができました。終わりにバナナのご褒美をいただき、外でおいしく食べました。

ここで収穫されたお米は、『ピース米』と命名され、11月10日『全校ピースカレーの日』に全校のみんなでいただく予定です。